

学生自治会選挙 選管ニュース

vol.2 発行：2017年5月19日

連絡先：okidaijichikai@gmail.com

@okidaijichikai

(沖縄大学学生自治会)

2017年度 学生自治会執行部選挙

シール投票が 進んでいます！



「あかみね統一候補」の信任を問うシール投票です。
教室やキャンパス中央でも投票が次々に行われています。

5月18日から今年度の沖縄大学学生自治会執行部選挙の投票が始まりました！ クラスやキャンパス中央などで投票が次々に行われています。

学生自治会は、学生の利害を体現して闘う団結体です。沖大自治会は2014年に再結成されて以降、「大学の主人公は学生だ！」と訴えて活動してきました。

執行部（委員長など）は全学選挙によって選ばれます。今年の選挙はとても重大です。「学生の貧困を変えよう！ 基地をなくそう！」と私たちが呼びかけて大いに盛り上がった5・15キャンパス集会の日、大学当局はスポーツ大会を入れて反戦集会への参加を実質的に禁止しました。学生から高い学費をむしり取ってバイト漬けにしながら、学生から戦争反対、基地反対の声すらも奪う沖大当局は許せません。学生なめるな！ こんな大学のあり方は学生の行動で変えよう。それが今年の選挙です。

今年の選挙は「あかみね統一候補」の信任を問うシール投票です。投票と学生自治会への参加で、学生意思を示そう。大学を学生の手に取り戻そう！

要項

●投票期間

5月18日（木）～5月23日（火）

●投票方法

「信任」または「不信任」のシール投票です。学生自治会のメンバーが投票ボードを持ってクラスを回ります。他にも正門付近にも投票所を設けます。

投票と同時に

メッセージもいただきました★

- あかみね委員長候補を応援してます（法経1年生）
- いつも赤嶺くん見てます。がんばって！
- 「学生の貧困変えよう」という訴えに共感しました

裏面で、立候補したあかみね統一候補の訴えを紹介します。

あかみね ちあき
委員長候補：赤嶺 知晃（法経4）

4人に1人がやめていく大学 学生の貧困変えよう！

高い学費に追われてバイトばかり。沖大では4人に1人が学費を払えず大学を辞めていく。でも理事長は「2015年は4.5%の利益。もっと利益を上げていく」と金儲け。こんな大学を変えよう！

辺野古新基地建設阻止！ 全基地撤去！！

辺野古の埋め立て弾劾！ 朝鮮戦争切迫で多発する米軍による事件・事故。戦争のための基地をなくそう。反戦集会に参加したくてもバイト漬けで参加できない。今の大学を変え、学生の巨大なデモ・ストライキをよみがえらせよう！

反戦ストライキを闘う 学生自治会をつくらう！！

2015年、京都大の学生が大学の戦争協力反対で反戦ストに立ちました。46年前は沖縄で基地労働者と沖大生を先頭にした全島ゼネストの闘いは基地機能を止め、ベトナム戦争を止めました。大学を変える闘いは社会を変える闘いです。キャンパスから反戦ストライキにたちあがろう！

あかみね統一候補に
信任の一票をお願いします！！